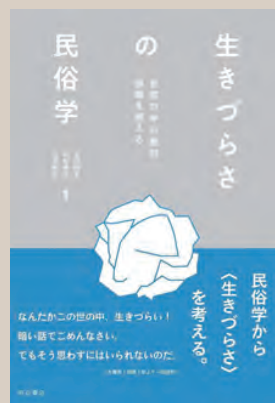


国立市公民館主催講座〈共生社会のマナビ〉

私たちはなぜ「生きづらい」のか

—民俗学から考える—

「生きづらさ」という言葉は深刻で切実な意味を持っていますが、ニュースやSNSでよく見かける身近な言葉でもあります。そんな「生きづらさ」という言葉に、「民俗学」という一見関係なさそうな分野を掛け合わせた書籍が、去年出版されました。私たちの身の回りの生活や文化を研究する民俗学は、疾病や障害、ジェンダーやセクシュアリティなど、「生きづらさ」に関する多様なテーマの探究に、今まさに乗り出しています。今回はこの『生きづらさの民俗学』という本の内容をベースにして、「生きづらさ」という言葉から連想される、私たちの日常の様々な引っ掛かりや「当たり前」「普通」に当てはまらない違和感、気づきや可能性について、参加者のみなさんと考えたいと思います。



〈入山さん・川松さん・辻本さんの本〉

『生きづらさの民俗学—日常の中の差別・排除を捉える—』 (明石書店)



いりやま しょう
入山 頌

(障害をこえてともに自立する会)



かわまつ
川松 あかり

(九州産業大学)



つじもと ゆうき
辻本 侑生

(静岡大学)

2024年

6月15日(土) 14~16時

定員

30名(申込先着順)

会場

国立市公民館 3階講座室

お申し込み

国立市公民館

☎042-572-5141 または 申し込みフォーム



※本講座は、「リカバリーの学校@くにたち」(一般社団法人真山舎主催)と連携して開催します。

— 〈生きづらさ〉からはじまる対話と学び—

「リカバリーの学校@くにたち」

中間成果報告会

2024 **7/6** **土**
10:00 ~ 12:00

会場

国立市公民館
地下ホール

定員

40名(申込先着順)

みんなで語る・リレートーク

飯野 雄治 さん
(リカバリーの学校 調布校)

三谷 宏光 さん
(2023年度リカバリーの学校@くにたち参加者)

関根 義矢 さん
(国立市しょうがいしゃ支援課)

槇野 岳志 さん
(DIY工房クミタテ/一橋大学研究補助員)

菊地 宏亮 さん
(国立市公民館コーヒーハウススタッフ)

池田 希咲 さん
(bumPo- 伴歩-) …ほか

メンタルの不調やしょうがい、生きづらさがあっても、充実した人生を送れるような地域をつくりたい。国立市で2023(令和5)年度から、「リカバリー」と向き合い、しょうがいや生きづらさの有無にとらわれずに学びあう「リカバリーの学校@くにたち」が始まりました。「リカバリーの学校@くにたち」は、他者との対話を重ねながら地域で共に生きる関係をつくること＝「キョウドウを生きる暮らし」をキャッチコピーに、言語的または非言語的な対話の場など複数の学習・交流する講座を実施してきました。

この度、国立市公民館と共催して2023(令和5)年度の中間成果報告会を開催します。「リカバリーの学校@くにたち」の取り組みを関係者ご紹介し、参加者と共に「リカバリー」や「キョウドウを生きる暮らし」について「対話」するプログラムです。どなたでもお気軽にお越しいただき、共に生きる地域のあり方を一緒に考えられたらと思います。

※「リカバリーの学校@くにたち」は、一般社団法人真山舎(さなやまや)が文部科学省「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」の委託を受け、国立市公民館のほか福祉事業所などと連携して実施しています。



取り組み
の報告

つち や かず と
土屋 一登 さん
(一般社団法人真山舎)

※この会は、「リカバリーの学校@くにたち」を運営する一般社団法人真山舎と公民館が共催します。

お申込方法・お問い合わせ

6月11日(火) 朝9時から
ホームページよりお申し込み



または

国立市公民館
☎042(572)5141



連続講座

「リカバリーの学校」

～生きづらさを抱きしめて充実した人生を歩む～

主催 一般社団法人真山舎 協力 国立市公民館

疾患や障害、理由は明確ではないけれど「生きづらい」(リカバリー)とは、生きづらさを抱えながらも(充実した人生)を歩もうとするプロセスです。連続講座「リカバリーの学校」は、テキストをきっかけにさまざまな体験をもつ方が対話的な時間を通して、自らの、あるいは身近な人のリカバリーを考える場です。一緒に学んでみませんか。

ファンリ
テーター



いけだ きさき
池田 希咲 さん

bumPo 一歩一歩 代表
2024年度リカバリーの学校
@くにたち連携協議会委員
精神保健福祉士
公認心理士

リカバリーの学校
@くにたちの皆さん

参加費 無料

定員 20名(申込先着順)

会場 国立市公民館 3階講座室

申込方法

お申し込みは不要ですが、会場の収容人数及び運営準備のため、可能な方はできるだけお申し込みいただくと幸いです。

☎080-4097-4465



- | | | | |
|-----|-----------|--------|-------|
| 第1回 | 6月22日(土) | 国立市公民館 | 3階講座室 |
| 第2回 | 8月24日(土) | 国立市公民館 | 3階集会室 |
| 第3回 | 9月28日(土) | 国立市公民館 | 3階和室 |
| 第4回 | 11月9日(土) | 国立市公民館 | 3階和室 |
| 第5回 | 12月21日(土) | 国立市公民館 | 3階和室 |
| 第6回 | 1月18日(土) | 国立市公民館 | 3階和室 |
| 第7回 | 2月15日(土) | 国立市公民館 | 3階和室 |

いずれも 14時～16時

*どの回からでも参加できます。

問い合わせ リカバリーの学校@くにたち事務局 ☎080-4097-4465 ✉info@sanayamaya.org

*お問い合わせは、上記問い合わせ先のみで承っています。

*この取り組みは、一般社団法人真山舎が、文部科学省令和6年度「学校卒業後における障害者の学びの支援推進事業」の一環として実施されています。

リカバリーの学校 @くにたち 連続講座

共に学ぶ、 コミュニケーションと 対話のレッスン

自分も相手も大切にするコミュニケーションや対話について探求する連続講座「共に学ぶ、コミュニケーションと対話のレッスン」が始まります！日常的な会話を主な入り口に、対話的なコミュニケーションを探求しながら実践的に学んでいきます。自分自身のコミュニケーションについてふり返りたい方、仕事で不安を感じている方、身近な人とより良い関係性をつくっていきたい方、対話について興味がある方など、ぜひ、共に学び合しましょう！



これまでのリカバリーの学校 @くにたちでの対話の風景

第1回「自分の経験から考えるコミュニケーションと対話」 8月30日(金)

第2回「対話について対話する」 9月27日(金)

第3回「対話を探求・実践してみる」 10月18日(金)

第4回「対話とこれから」 11月8日(金)

いずれも 19時～21時

※連続的に学びを深めていくため、すべての回への参加がおすすめです。

主催 一般社団法人真山舎 協力 国立市公民館

会場 国立市公民館 3階講座室

定員 20名(申込先着順)

お申し込みはこちらから



ファシリ
テーター



原田優香 さん



大滝文一 さん

「共に在り、共に学び、共につくり。」を大切にする、
合同会社 &ante

お問い合わせ



「リカバリーの学校@くにたち」事務局

☎080-4097-4465

✉info@sanayamaya.org

Bonfire and Mini-Pizza Day

焚き火とミニピザの日

& ユースワーカー・トークセッション

・中高生世代のための一夜を開催！
ふらっとのぞいてみてね！

7/1 MON.
矢川プラス
みんなのひろば



ユースワーカー・トークセッション | 19:00 ~ 21:00

子ども・若者の「居場所」と「参画」をつくる・支える100の方法
—全国のユースワーカーにあれこれ聞いてみよう！—



今井直人
元尼崎市
ユース交流センター



佐渡加奈子
NPO カタリバ
アダチベース



青山鉄兵
文教大学

子ども・若者が共に場をつくる活動である「ユースワーク」。
全国で活躍するユースワーカーをお招きして、具体的に
どんな場づくりや支援をしているのか、お伺いしたいと思
います。どなたもお気軽にご参加ください。若者大歓迎！

申込 QR コード



中高生世代無料！ 焚き火とミニピザ | 17:00 ~ 21:30



焚き火（3か所）



ミニピザ
その場で焼けるよ！



「本日はたい〇〇」の
短冊を書いてみよう！

焚き火をしながらぼーっとしたり、あれこれ話したり、ミニピ
ザを焼いて食べてもOK。トークセッションに参加しなくても、
ふらっときて、この場を楽しんでね！



*申込不要。雨天時は焚き火以外実施
*一緒に焚き火番などのお手伝いをしてくれる人は
17:00 ごろ現地にきてください



いろいろな人と共に楽しむ

ダイバーシティサッカー

をやってみよう!

前回の様子



ファシリテーター



すずき なおふみ
鈴木 直文さん
NPO法人ダイバーシティ
サッカー協会代表理事/
一橋大学大学院社会学
研究科教授



たなか みちたろう
田中 三千太郎さん
スマイルサッカー代表
日本サッカー協会公認B級
日本パラスポーツ公認中級指導員

全力プレイと勝ち/負けのイメージが強いスポーツ。連続講座「ダイバーシティサッカー」は、障害や疾患、特性、スポーツの好き/きらい、ほか、さまざまな背景をもつ人たちが、「どうすればいまここで、目の前の人とスポーツを楽しむことができるか」という問いに向き合う取り組みです。言葉をもちいたルールづくりだけでなく、表情や身体の動きから読み取る非言語的対話を通じて、他者と共に在ることを実践的に学び合います。

主催 国立市公民館 一般社団法人真山舎 協力 NPO 法人ダイバーシティサッカー協会

🏆 申込方法

こちらのQRコードから申し込みフォームへ



🏆 参加費 無料

🏆 定員 各回20名まで

🏆 問い合わせ先

✉info@sanayamaya.org
☎080-4097-4465 一般社団法人真山舎

日程

第1回	11/10 (日)	10:00 12:00	一橋大学 体育館
第2回	12/21 (土)	10:00 12:00	国立第二小学校 体育館
第3回	2/15 (土)	10:00 12:00	(会場は調整中)

暮らしの てしごと ワークショップ

—はじめての木工と籐のカゴ編み—

温かみのあるカゴ、木製のカトラリー。

くにたちゆかりの桜の木など、自然の素材に触れ仲間と語りながら、自分だけの一品を作りましょう。

今回は、木工に1回、籐のカゴ編みに1回で、それぞれ1つずつ作品をつくります。

講師にお招きするのは、ふだんは会社員や地域活動などをされながら、休日は市内のシェア工房で作家として活躍しているお二人です。

周りのひとと語らうもよし、講師にもものづくりを始めたきっかけを聞くもよし。

「てしごと」をしながら、ゆったりとしたひと時を過ごしてみませんか。



第1回
木工 (スプーンづくり)

1月26日(日) 10:00-12:30

シェア工房クミタテ
(富士見台第一団地むっさ21内)

第2回
カゴづくり

2月16日(日) 10:00-12:30

国立市公民館 3階 講座室

講師 **mutou(武藤 ^{たけし}健)**さん(木工作家/DIY工房クミタテ)

Autumn Basket(大江田 ^{あき}秋)さん(カゴ作家/DIY工房クミタテ)

コーディネーター **横野 ^{たけし}岳志**さん
(DIY工房クミタテ/
一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科)

定員 9名(2回参加できる方、申込先着順)

材料費 2,000円(初回にご持参ください)

申し込み **12月13日(金) ホームページより申込**
または 前9時からこちらのお電話へ↓

問い合わせ 国立市公民館 ☎042-572-5141

